

#### ■中国：浙江省、中国初のメタノール燃料電池の産業基地の建設を計画

浙江省は2019年1月10日、総額30億元（約500億円）を投じて2020年末までに同省東部の寧波市にメタノールを利用した燃料電池の生産基地を建設すると発表した。メタノールを利用した燃料電池の生産は中国初である。同省は、基地完成後、年間20万台の燃料電池車（FCV：Fuel Cell Vehicle）を製造する予定である。なお、中国のメタノール生産能力は8,400万tを超えており、2019年末には9,000万t、2020年末には1億tに達すると予測されている。